

スクールボランティア(学生ボランティア)による学習支援

福岡県北九州市

活動名

桜丘小学校支援地域本部

関係する学校

北九州市立桜丘小学校

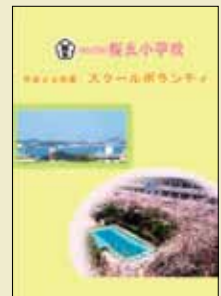
活動区分	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
学校支援 地域本部	1人	24人	21年度	有
基本データ 放課後 子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
	実施場所		開始年度	放課後児童 クラブとの連携
	コミュニティ スクール	指定日	委員数	児童生徒数
その他				学級数

※H24年度の実績(補助の有無についてはH25年度の状況)

活動の概要

スクールボランティアとしての活動は、大きく「日常の授業への学習支援」と「放課後教室」の二つの柱で取組まれている。

- ・日常の授業への学習支援
北九州市立大学の学生がAT(アシスタント・ティーチャー)として、学級担任のサポートとして授業に入る。ゼミの一環として教員を志す学生が中心となり活動を行っている。
- ・放課後教室
毎週水曜日、中学年の希望児童対象に、個に応じた学習支援を行い、基礎的・基本的な内容の定着を図る。



AT案内のパフレット

特徴

【特徴的な活動内容】

北九州市立大学の学生が行っているATとしての日常の授業への学習支援は、学級担任のサポートとして授業に入り、個に応じた支援を中心とした学力向上の手助けや教師の指導がスムーズにいくような支援を行っている。丸付けやノート指導、問題解決の声かけ、教室を離れての学習におけるサポート等を行うことで、学級担任と児童が向き合う時間をより多く確保できるようになった。

また、放課後教室は、中学年の希望児童を対象に、毎週水曜日の放課後、個に応じたプリントを自主的に進めるなかで指導を行い、基礎的・基本的な内容の定着を図った。

【実施に当たっての工夫】

北九州市立大学(教授、講師)の協力を頂き、学習支援サポーターとして学生の募集を大学構内にて行った。

当初、教授や講師より学生に対して募集を行っていただいていたが、学生ボランティアを経験した学生たちが自主的に仲間を募集するためのパンフレットを作成し、大学構内で呼びかけを行った。

その結果、多くの学生ボランティアへ参加していただけることとなり、学級担当と児童が向き合う時間を多く確保できるようになった。

事業を実施して

学生ボランティアによる学習支援の結果として、個に応じた指導が可能になり、担任の一人一人に向き合う時間が増えた。また、基礎的・基本的な内容の定着に取組むこともできた。学生ボランティアの中からも、子供たちと接することで、何事にも代え難いよい経験になったという声が聞かれた。

学生ボランティアを紹介する意味で、学生ボランティアが所属するサークルによる、ジャズやアカペラのコンサートが、桜丘市民センターで実施された。地域の方が数多く集まって楽しんでた。高齢化しつつある校区の活性化にもつながる取組として今後も実施される予定であり、本校でも実現する予定。



放課後教室(算数教室)



桜丘市民センターでの大学生によるアカペラとジャズコンサート